

## 仕様書

### 道後温泉本館貸切休憩室お茶菓子納入業務

#### 1. 目的

道後温泉本館の全館営業再開にあわせて、新たに貸切休憩室2室の営業を開始する。同室の利用者に対し提供するお茶菓子について、風情や雰囲気にあったお茶菓子を制作するとともに、日々円滑に納品することを目的とする。

#### 2. 内容

お茶菓子の納品について、道後温泉事業施設の管理・運営を行う指定管理者(以下、「指定管理者」という。)の指示に従い、下記事項について責任を持って遂行するものとする。

##### (1) 時間スケジュール

ア 土・日・祝日を問わず週に3回以上納品ができ、指定管理者より連絡を受けた数を、道後温泉本館まで納品すること。詳細な納品時間や1回の最低納品数等については、契約者と指定管理者で協議し定める。なお、納品する際には、概ね3(3)に記載する賞味期限が確保されているものを納品すること。

※道後温泉本館では、お茶菓子の保管場所の確保が難しいことから、1度に納品する個数に制限を設けるとともに、納品回数が増えることを想定している。

※指定管理者と契約締結後、指定管理者との協議により双方が了承すれば、上記の回数等を変更することができる。

イ ゴールデンウィーク・お盆・年末年始などにも納品ができ、その他不測の事態には、早急な納品に協力すること。

##### (2) 品質管理等

ア 必ず1人分ごとに個包装し、賞味期限を印字、若しくはシールで表示すること。

イ 品質管理について十分に注意するものとし、年に1回程度食品の細菌・添加物などについて検査を行っていること。

ウ 不良品などがあった場合は、返品及び交換するものとし、食中毒など万が一事故があった場合は、お客様に対し納入業者として誠意ある対応を行うこと。

エ 出来る限り、食物アレルギーに配慮した製造工程、商品とすること

オ 食品衛生法、食品表示法等の各種法令を遵守したものとすること。

##### (3) 検査・支払い

ア 納品の都度、納入業者が納品伝票を作成し、指定管理者の検査を受けること。

イ 代金の請求、支払い等については指定管理者と協議して決めること。

#### 3. 規格

##### (1) お茶菓子のコンセプト

道後温泉本館は、公衆浴場では初めて国の重要文化財に指定された本市の宝である。今回のお茶菓子は、利用者が道後温泉本館、そして、新たな貸切休憩室の風情や雰囲気を楽しめるものとする。松山市や道後温泉の歴史や文化などを踏まえて、商品やパッケージに物語性を持たせるなど、利用者に対して、道後温泉本館での特別な体験を提供することを目指している。

(2)お茶菓子について

原則、一般流通している既製品は提案の対象としない。ただし、一般流通している既製品と同じ規格でも、それと異なるオリジナルの味の製品は対象とする。

例)「(一般流通している)〇〇ケーキ」は今回の提案の対象としません。

「(一般流通している)〇〇ケーキ」と同じ規格でも、「(一般流通していない)〇〇ケーキ(〇〇味)」は今回の提案の対象となります。

(3)賞味期限について

賞味期限は概ね1週間程度とすること

(4)包装について

1人分ずつ個包装すること

(5)利用者への提供方法について

ア 煎茶のお茶菓子として提供する予定

イ 菓子皿に置いて提供する予定としている。複数人のグループの利用者には、人数分を1つの菓子皿に置いて提供する場合もある。

(菓子皿)



※直径 約15cm、高さ 約2cm

4. 予定数量(新設のため実績はない。)

令和6年度予定数量 13,000個程度(1日あたり平均約50~60個程度)

※令和6年7月11日(木)より稼働開始

令和7年度予定数量 20,000個程度(1日あたり平均約50~60個程度)

令和8年度予定数量 20,000個程度(1日あたり平均約50~60個程度)

令和9年度予定数量 20,000個程度(1日あたり平均約50~60個程度)

※上記、予定数量は予定であり、発注数を保証するものではない。

利用者数の状況により、予定数量よりも発注数が増える可能性もある。

5. 提案上限額（単価）

1人分の提案上限額は60円（消費税・地方消費税を除く）

※個包装、配送（納品）にかかる経費を含む

※菓子切、黒文字等の経費は含まない

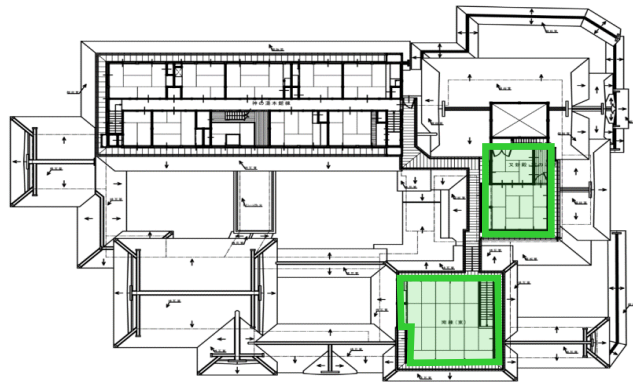
※お茶菓子の料金は部屋代に含む（現時点では、道後温泉本館内でお茶菓子のみの販売は予定していない）

6. その他

本仕様書に定めのない事項又は仕様書に疑義が生じた場合は、松山市と協議し、決定に従うこと。

（参考資料）

本館3階 平面図



【運用(案)】 飛鳥特別浴室と同様に、①②に交互に使用(1日各5枠限定)

	6:30	8:00	9:30	11:00	12:30	14:00	15:30	17:00	18:30	20:00
	8:00	9:30	11:00	12:30	14:00	15:30	17:00	18:30	20:00	21:30
霊の湯3階①	— (準備)	○ (営業)	— (準備)	○ (営業)	— (準備)	○ (営業)	— (準備)	○ (営業)	— (準備)	○ (営業)
霊の湯3階②	○ (営業)	— (準備)	○ (営業)	— (準備)	○ (営業)	— (準備)	○ (営業)	— (準備)	○ (営業)	— (準備)

※なお、上記は「道後温泉審議会」資料からの抜粋であり、今後、運用（案）等は変更となる場合があります。各休憩室の定員等については検討中です。

※上記資料の霊の湯3階①、霊の湯3階②が貸切休憩室となります。休憩室の名称や愛称等は検討中です。

※道後温泉本館では、保存修理工事前には神の湯2階一般席、霊の湯2階一般席では「たまご煎餅」、霊の湯3階個室では「坊っちゃん団子」を提供していた。